

本会情報一覧

記事内容	掲載号
学生会員向け'98年カナダの大学・研究所・鉄鋼会社めぐり参加者募集案内	本号894頁
「わが国における鉄鋼生産技術の歩み」掲載号変更のお知らせ	本号894頁
(財) 谷川熱技術振興基金平成9年度熱技術賞	本号894頁
計測・制御・システム工学部会フォーラムのご案内	本号895頁
計測・制御・システム工学部会賞候補者推薦募集	本号896頁
講習会「設備技術者のための実用設備診断技術」開催案内	本号896頁
材料の組織と特性部会「自主フォーラム」設置の募集	本号897頁
会費等納入についてお願い	11号830頁
ISS主催行事予定	11号830頁
第135回春季講演大会 一般講演募集案内	11号831頁
第135回春季講演大会 予告セッションへの講演申込のお誘い	11号833頁
講演大会参加方法のご案内	11号834頁
第135回春季講演大会 討論会講演募集案内	11号834頁
第135回春季講演大会 学生ポスターセッションでの発表のお誘い	11号836頁
第13回理工学系学生のための研究所・製鉄所見学会および第2回学生セミナーのお知らせ	11号837頁
平成10年度俵・澤村論文賞候補論文推薦に関するお知らせ	11号840頁
日本鉄鋼協会ホームページ東京ミラーサイト設置のお知らせ	11号841頁
日本鉄鋼協会専務理事交替のお知らせ	10号765頁
サイエンス・ボランティア募集案内	10号765頁
平成9年度重点研究採択結果のお知らせ	10号766頁
GALVATECH'98国際会議アブストラクト募集の案内	9号693頁

学会部門

計測・制御・システム工学部会フォーラムのご案内

当部会では計測、制御、システム各分野の基盤技術の中から現時点における最重点テーマを取り上げてフォーラム活動を行っています。本年度は「品質計測における信号処理技術」、「鉄鋼プロセスの制御モデル」、「鉄鋼業のCIM・FA化のためのシステム技術—分散環境化における生産情報の統合制御技術」の3フォーラムが活動中ですが、はじめの2つは2月に終了します。それに代わって次年度からは「計測におけるロバスト化技術」および「鉄鋼プロセスのモデリングと制御」の2つが3年間の予定で発足します。多数の会員の方が参加下さいますようご案内いたします。(ただし、モデリングと制御のフォーラムについては、現在、詳細を検討中ですので、確定され次第ご案内します。)なお、フォーラムに参加ご希望の方は申込み先まで参加フォーラム名・氏名・所属・役職・連絡先・TEL・FAX・E-mailをお知らせ下さい。

「計測におけるロバスト化技術」フォーラム

座長 藤村貞夫(東大) 代表幹事 上杉満昭(NKK)

鉄鋼プロセスにおける計測技術は、コンピュータ化されたプロセスの中で不可避免的に高信頼性を要求されることから、市販のセンサでは対応しきれない要素を強く孕んでおり、鉄鋼メーカー自身が測定原理からシステムアセンブルまでフルターンキーの開発を進めざるを得ない状況が常に存在します。こうしたセンシングシステムの方式開発においてキーとなるのが、材料ノイズやプロセス性外乱に対する計測方式・計測技術としての「ロバスト性」です。特に、近年の需要家からの高度な品質要求に対して、今後鉄鋼業界が取り組むべき微小欠陥・軽欠陥に対する高感度品質計測、あるいは品質作り込みのための高精度プロセス計測の実現など、新しい計測技術開発の中では、自ずとそのウェイトが高くなります。本フォーラムでは、鉄鋼計測における各シーズ技術分野毎に「ロバスト化」という視点に立って、以下のようなテーマで現状の計測方式を整理し課題を抽出します。さらに、官学・他業種から同じシーズ技術分野での関連技術を紹介いただき、これらを踏まえて、今後の鉄鋼計測が進むべき開発の方向を見極めるとともに、共通研究課題を発掘します。

- 1) シーズ技術分野でのロバスト化の現状と課題：光ファイバ応用計測、微小磁気計測など
- 2) ロバスト化計測の手法：パタン化、センサフュージョン、パルス圧縮など
- 3) 鉄鋼計測における信号とノイズ：鋼板表面性状とノイズ、材料物性とノイズなど

小安ビル 6 階

Tel.03-5818-6765 Fax.03-5818-6726

第178回塑性加工シンポジウム 「最近の塑性加工用金型技術」

1. 日本塑性加工学会、他
2. 1998年2月6日(金)10:00~17:00
3. 大阪大学基礎工学部国際棟シグマホール
豊中市待兼山町1-3 Tel.06-850-6196
4. 日本塑性加工学会
〒106 東京都港区六本木5-2-4
第2トリカッビル7階
Tel.03-3402-0849 Fax.03-3402-0965

HPI技術セミナー

第21回「石油等貯槽技術基準と安全性」

1. 日本高圧力技術協会
2. 1998年2月19日(木)、20日(金)
3. 自動車会館 2階大会議室(市ヶ谷)
4. 日本高圧力技術協会
〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-11
Tel.03-3255-3486 Fax.03-3255-3488

第27回FRPシンポジウム

1. 日本材料学会
2. 1998年3月17日(火)~19日(木)
3. 同志社大学工学部(田辺キャンパス)
4. 日本材料学会「FRPシンポジウム」係
〒606 京都市左京区吉田泉殿町1-101
Tel.075-761-5321 Fax.075-761-5325

行事等予定

太字は本会主催の行事

開催期日	行事(開催地)	締切	掲載号及び頁
1997年			
12月 5日	「品質計測における信号処理技術」フォーラム見学会(つくば)	1997/11/21	11号839頁
5日	東北支部 湯川記念講演会(秋田)		11号840頁
9日	第177回塑性加工シンポジウム「冷間鍛造:精度はどこまであげられるか」(東京)		11号842頁
8, 9日	第20回材料講習会「設計者のためのこれからの材料選択」(大阪)		本号900頁
12日	東北支部 東北地区講演会(仙台)		本号897頁
12日	シンポジウム「表面・界面の新しい解析法」(東京)		本号900頁
1998年			
1月 20, 21日	第13回環境工学連合講演会「循環・共生・参加」(東京)		本号900頁
20, 21日	第47回システム制御情報学会講習会「最近のロボット技術の動向と今後の展望」(大阪、東京)		本号900頁
21日	第10回分析化学フォーラムー21世紀の分析化学を目指してー(東京)		本号900頁
22, 23日	北海道支部 平成9年度総会・評議員会・講演大会(札幌)		本号898頁
22, 23日	第26回ガスタービンセミナー(東京)		本号900頁
23日	金属学会シンポジウム「高速変形と衝撃破壊」(東京)		本号900頁
26, 27日	第6回機械・構造物の強度設計、安全性評価に関するシンポジウム(京都)		本号900頁
27, 28日	第5回超音波による非破壊評価シンポジウム(東京)		本号900頁
27, 28日	HPI技術セミナー「圧力容器関連規格の国内外動向」(東京)		本号900頁
28~30日	第70回塑性加工工学講座「圧延加工の基礎と応用」(東京)		本号900頁
29, 30日	講習会「設備技術者のための実用設備診断技術」(神戸)		本号896頁
2月 6日	第16回技術セミナー「事例で学ぶ淡水腐食とその防止」(東京)		本号900頁
6日	第178回塑性加工シンポジウム「最近の塑性加工用金型技術」(大阪)		本号901頁
19, 20日	HPI技術セミナー第21回「石油等貯槽技術基準と安全性」(東京)		本号901頁
3月 4~6日	第2回学生セミナー(知多)	1998/1/19	11号838頁
6, 10~12日	第13回理工学系学生のための研究所・製鉄所見学会	1998/1/19	11号837頁
6~16日	学生会員向け'98年カナダの大学・研究所・鉄鋼会社めぐり	1997/12/25	本号894頁
16日	第14回塗料・塗装研究発表会(東京)	1997/10/20	10号771頁
17~19日	第27回FRPシンポジウム(京都)		本号901頁
4月 1~3日	第135回春季講演大会(東京)	1998/1/8	11号831頁